

非化石価値取引について

資源エネルギー庁

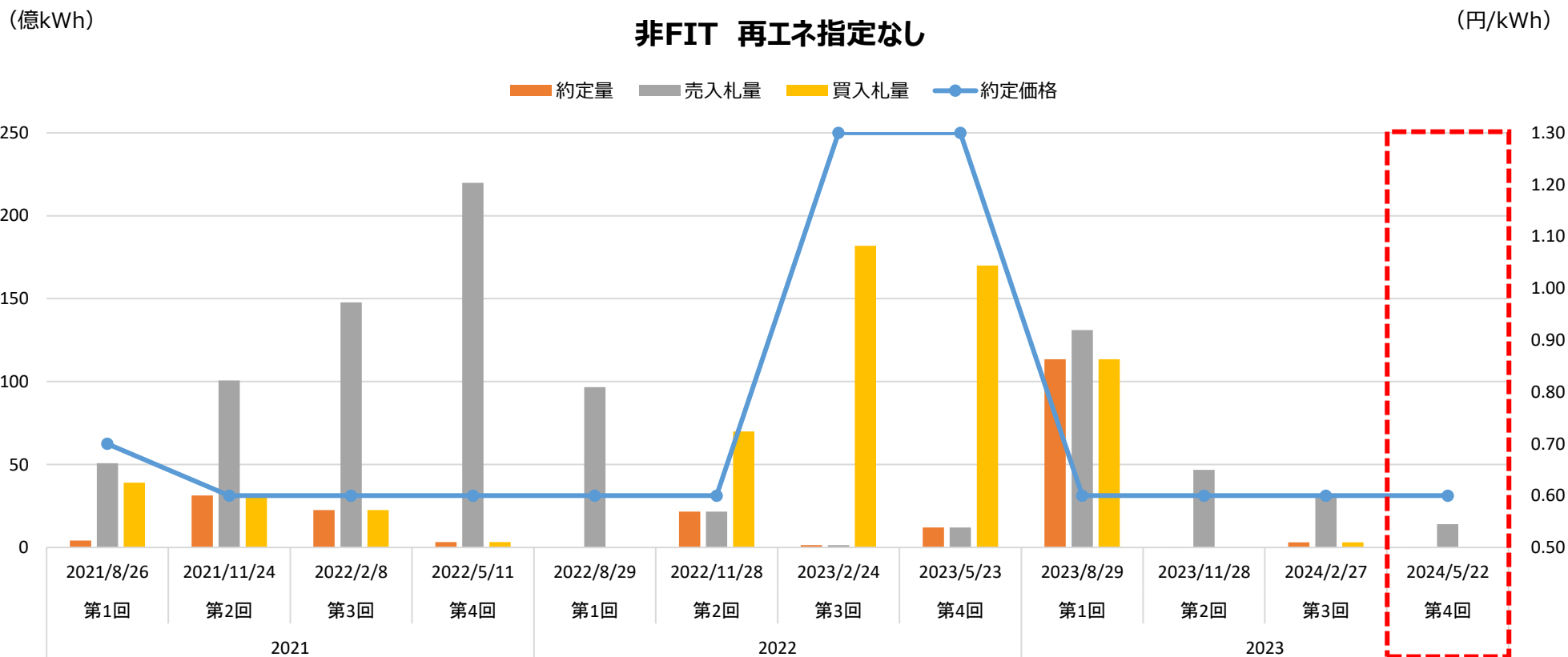
2024年6月28日

本日の御報告

- 本日は、非化石価値取引市場の2023年度第4回オークション結果をご報告させていただきます。

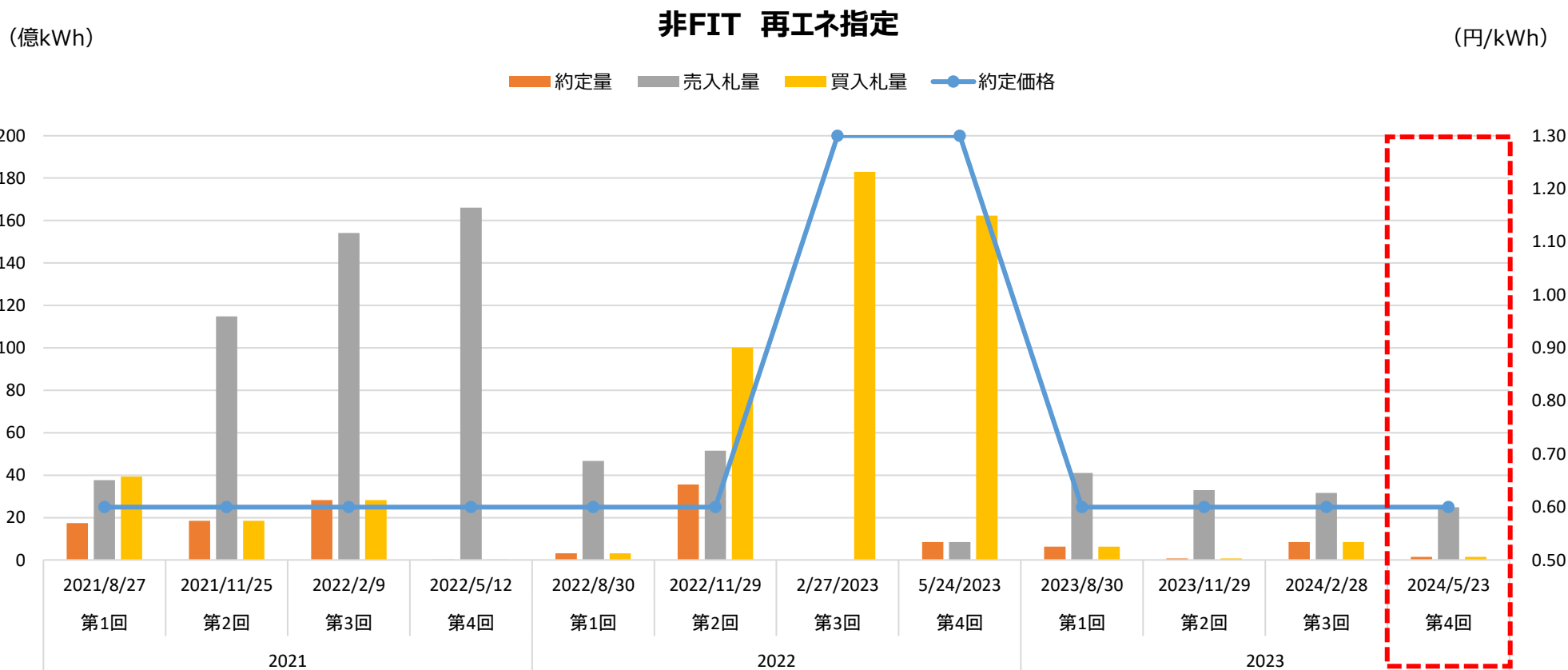
高度化法義務達成市場（非FIT再エネ指定なし） 第4回オークション結果

- 第1回オークションでは、高度化法義務対象事業者8社を中心に大口の買い入札が複数存在したが、第2、3回オークションでは、そのような大口の需要がなくなったことで、買い入札が激減し、約定量は僅かにとどまった。また、売り入札量も減少傾向にある。
- 第4回オークションでは高度化法義務対象事業者4社から買い入札があったものの、**約定量は0.2億kWh**と少量であった。また、23年度の**総約定量は117億kWh**となった。
※23年度の非FIT再エネ指定なしの相対での取引量は約660億kWhであった（内部取引量含む）。



高度化法義務達成市場（非FIT再エネ指定あり） 第4回オークション結果

- 第1回オークションでは、高度化法義務対象事業者を中心に15社から買い入札があったが、第2、3回オークションでは、買い入札量が低下した結果、約定量は減少した。また、売り入札量も緩やかな減少傾向にある。
- 第4回オークションでは高度化法義務対象事業者6社を中心に買い入札があり、**約定量は1.5億kWh**となった。また、23年度の**総約定量は17億kWh**となった。
 ※23年度の非FIT再エネ指定ありの相対での取引量は約650億kWhであった（内部取引量含む）。



再エネ価値取引市場 第4回オークション結果

- 再エネ価値取引市場の約定量は第1回オークションから、前年度までの約定量に比べ高水準で推移しており、第4回オークションでは223社から買い入札があり、**約定量は84億kWh**となった。
- また、23年度の**総約定量は339億kWh**となり、約定加重平均価格は年度を通じて最低価格水準（0.4円/kWh）となった。

